



令和7年度 福井市光陽中学校スクールプラン

【教育目標】 主体的に考え、判断・行動し、自他を大切にする生徒の育成

【福井市学校教育目標】

郷土福井に誇りをもち、たくましく生きる子どもの育成

【福井市学校教育方針】

学びをつなぐ・未来につなげる
～「つながる」を大切にしたい学校づくり～

【校訓】（めざす生徒像）

自主 夢・希望の実現に向けて自主的に行動する生徒
誠実 相手の多様性を認めて誠実に行動する生徒
根性 最後まであきらめない強い根性をもった生徒

【光陽中学校区教育の目的】

今日的な教育課題の解決に向けて連携を深める。

【スローガン】 築け伝統 躍進光陽

【研究主題】 主体的に学ぶ生徒の育成 ～問いと対話がひらく授業づくり～

重点目標

具体的な取組

数値目標

わかる授業づくり

○主体的に学びに向かう態度の育成

- ・主体的・対話的で深い学び、協働的な学びの授業実践
- ・課題提示の工夫と協働的な問題解決型学習
- ・対話で学びを深める話し合い活動の充実
- ・思考をつなぐ・表現ツールとしてのICT活用
- ・自己調整力を育てるための、振り返りや評価の工夫
- ・授業公開・授業研究(一人一授業)による授業力の向上
- ・授業と家庭学習の連動による基礎・基本の定着
※個に応じた課題と個別学習の充実
- ・規律ある学習態度の育成

- 授業はよく分かる(生85%)
- 授業に主体的に取り組んでいる(生85%)
- 授業中、自分の意見や考えを周りの人に伝えている(生75%)
- 先生は、授業内容を一生懸命教えてくれる(生95%)

居場所づくり・絆づくり（心づくり）

○主体性、思いやり、協働性、課題解決力の育成

- ・人権意識を高める生徒指導の充実
- ・いじめ、学校不適応の未然防止と早期対応
※生徒の観察・情報収集、学校生活調査（毎月）、
スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、関係機関との連携
- ・夢や目標を実現するために学びに向かう進路指導
- ・判断する場、話し合う場、協働する場の重視
- ・自己効力感、自尊感情、協調的な幸福感を高める、温かい学級経営・学年経営
- ・生徒主体の活動によるリーダー育成と自治意識の向上
- ・生徒理解をもとにした生徒支援（即時評価と傾聴）

- 学校が楽しい(生95%)
- 将来の夢やめざす目標をもっている(生78%)
- いじめを見たら、大人に知らせたり止めたりできる(生100%)
- 先生は、自分の良い点や頑張ったことを認めてくれる(生95%)

家庭・地域・学校の連携推進

○家庭・地域・中学校区小学校との連携強化

- ・積極的な情報発信（学校だより、緊急メール、ブログ、HP）
※生徒の安全・安心、健康に係るものの迅速対応
- ・授業や学校行事の積極的な公開、保護者の参画、人的資源の有効活用
- ・安全で効果的な学習へのICT、タブレット利用（新スマートルールを遵守する態度の育成、管理、働きかけ）
- ・地域行事への積極的な参加
- ・中学校区教育の充実（ポジティブ教育・不登校対策・挨拶など、発達段階に応じた生徒指導の取組）

- 学校生活を楽しんでおり、友人関係も良好である(保85%)
- 保護者に教育方針や教育内容を適切に伝えている(保80%)
- 不審者への対応や交通安全など適切に指導している(保85%)
- 子供たち一人一人を大切に、温かく指導している(保85%)
- 光陽中スマートルールを守っている(生100%)

働き方改革の推進 ⇒ 生徒と向き合う時間の確保・教職員のwell-being（幸せ感）の充実・教育DXの推進⇒ 教職員が勤めたい学校づくり